



教育相談室より

第1号 発行日 2022 4 15
相談係

スクールカウンセラーの先生をご紹介します

長引くコロナの影響もあり、新しい環境が心配、思うように活動ができない、勉強がはかどらない、友達となぜかうまくいかない、など不安やストレスを抱える高校生が以前より多くなっていると言われています。

本校には月に1回、臨床心理士である「金 松美（きむ そんみ）先生」がスクールカウンセラーとして来てくださいます。

金先生は、皆さんが困っていることやどうしたらよいかわからないことについて、問題の解決や改善に向けて一緒に考えてくださる「心の専門家」です。皆さんがよりよい高校生活を送ることができるように、気持ちの面からサポートしていただきます。自分では「こんなこと、人に喋っても仕方ないかな」と思えるようなことも、一緒に信頼できる人が考えてくれると、意外な視点に気づいたり、道が拓けたりすることがたくさんあります。もちろん保護者の方だけでも利用できます。学校の先生に話しにくい内容でも大丈夫です。秘密も守られます。

面談は月に1回が基本で今月は4月27日（水）に来校されます。時間は12時半～16時半の間のうち、1回40～50分程度です（公欠扱いになります）。希望される方はぜひ気軽に予約してみてくださいね。金先生から皆さんにお手紙をいただいています。今後もお手紙をいただく予定ですが、まずご紹介いたします。



住吉高校のみなさん、こんにちは。スクールカウンセラーの「金 松美（きむ そんみ）」です。

私は、大阪生まれ大阪育ちの在日韓国人です。韓国語は少しわかる程度で、日常的にはバリバリの大阪弁で話します。趣味は、テレビ（バラエティーやドラマ）を観ることで、テレビの前で笑ったり泣いたりする時間でリフレッシュしています。

実は、今こうやってカウンセラーの仕事をしている私も、高校生の時には「もう学校なんて！」と思った事がありました。そんな時、一番の支えになってくれたのは周囲の人でした。

でも時には、近くに居る人には話しにくいこともあります。スクールカウンセラーは、学校の先生でもなく、家族でもなく、お友達でもない、そんなちょっと変わった存在です。いつも身近にいる存在ではないからこそ、気を遣わずに話せることもあるかもしれませんよ。

また、心理学を勉強したいと思っている人や、将来は心理にかかわる仕事に就きたいと考えている人も大歓迎です。過去には、「カウンセラーってどんな仕事？」「心理学って大学でどんな勉強するの？」ってことを相談に来た人もいましたよ。

今困っていることや不安なこと、将来に対する思いなど…スクールカウンセラーに限らず、一度、誰かに話してみてもはどうですか？

年間スケジュールは、教室掲示または住吉高校ホームページに載せます。今回は6月1日（水）、その次は22日（水）です。申し込みは、担任の先生か係の先生、または保健室に気軽に申し込んでくださいね